

令和7年度ライフデザイン講座事業 開催報告書

少子化や晩婚化・晩産化が進行する中、若い世代が結婚・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフデザインを希望を持って描き、自分らしい人生を主体的に選び歩む力を育むために、県内の高校生を対象に国家資格キャリアコンサルタントが講義を行いました。



開催校	開催日	学年	クラス	人数
坂出商業高校	9月9.10日	2	5	150
三木高校	9月25.26日、10月1日	2	4	117
高松桜井高校	9月17.18日	1	7	239
高松工芸高校	10月7日	2、3	1 (定時制)	23
高松高校	10月20.21.22.24日	1	7	269
合計	12日間		24クラス	798名

“ライフデザイン”とは、自分がどのような人生を送りたいかを考え、その理想に向かって人生を設計することです。価値観や生き方に関わるものであり、「どのような暮らしや家庭を築きたいか、働き方やキャリアを望むか、趣味や生きがいを大切にしたいか」といった問いに向き合いながら、自分らしい人生のビジョンを描いていく過程が重要です。現代においては多様な人生の在り方が存在し、選択肢が多様化する中で、高校生が『自らの人生を主体的に選択する力』を身に付けられるよう、キャリアコンサルタントから情報提供をしたり、クラスメイトと話をしたりしながら学びを深めました。

20年後の未来について語る“タイムマシンワーク”では、生徒たちがこれまで漠然と抱いていた将来像を言葉にすることで、少しずつそのイメージの解像度が高まっていく様子が印象的でした。今回の講座をきっかけに、高校生が今後の人生において折に触れてライフデザインを意識し続け、それぞれが『これが自分にとって最善だ』と納得できる人生を歩んでいけることを願っています。



【参加した高校生の感想】授業を受けて、気付いたことや感じたことなど（一部抜粋）

- ◆ 高校に入り、大学のことやその先の就職について考える機会が増えました。だけど、全然想像がつかないので考えることから逃げてきたのですが、今の1日1日が将来をつくる大切なものだと感じました。いつかやりたいことが見つかったときのために今できる努力をしたいと思います。
- ◆ 自分の将来に対してのイメージがふくらんだ。今想像している将来像とは違っているかもしれないけれど、自分の未来に対してワクワクする1時間だった。
- ◆ 結婚や子育てはまだ高校生だから分からないな、と授業前は思っていました。でも、「知らない」のではなく「知ろうとしていない」ことに今回の授業で気づきました。自分の将来の人生をより良くするために、結婚や子育ての情報を沢山きいたり見たりしたいと思います！
- ◆ どういう大人になりたいのか、家庭を築きたいのかなどははっきりとは決まっておらず、まだ先のことだから今ちゃんと決めなくても良いと思っていました。しかし、この授業を受けて友達の意見も聞き、自分の将来についてしっかりと考えようと思うきっかけになりました。自分が納得できるような職業、人生にしていきたい。